



2023年3月16日神戸市会

神戸市会議員



岡田ゆうじ

自由民主党神戸市会議員団 市政報告

2024. 5

No.55

「親亡き後」に

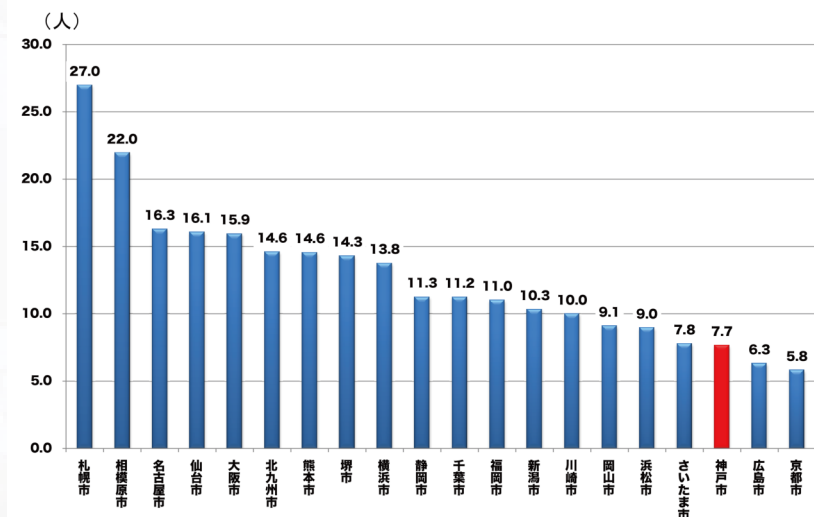
障がいのある子を持つ親にとって切実なのが「親亡き後」の問題です。家族が高齢になって体が動かなくなったり、亡くなったりした後、障がいを持った子どもの行く末を不安に思う家族・親は多いですが、入所施設の確保は簡単ではありません。残された子を支える場として、地域の人に見守られながら少人数で共同生活を送る「グループホーム」のニーズが高まっています。

障がい者グループホームでは、専門のケアやサポートを受けながら、安定した生活環境を提供することができます。一生病院の中で暮らすのではなく、可能な限り地域で、家庭らしい環境で暮らしたいという本人や家族のニーズも、障がい者が自立して生活するための支援を受けながら、少しずつ精神的な安定を得ながら満たすことが可能となります。

しかしグループホームの定員数を、全国の政令市と比較（令和4年度末時点）すると、全国1番の札幌は、人口1万人当たりの定員数が27。相模原が第2位で22。神戸市は7.7です。20ある政令市のうちの18位で、札幌と比べると4分の1という現状です。

岡田ゆうじ議員が何度も議会でも訴えた結果、令和5年度末までの整備目標であった定員数1,000人は達成され、次期目標数（2,000人・令和8年末まで）も、岡田ゆうじ議員が主張した「政令市の平均値」を勘案し、設定されることとなりました。

障がいのある方、そうでない方、そのご家族、近隣も含め、あらゆる方が安心して、人間らしく豊かに暮らせる神戸のまちを、これからも希求して参ります。



人口1万人当たりのグループホーム定員数の比較（令和4年度末時点）

障がい者グループホームの整備促進

○委員 (岡田ゆうじ) 国の精神保健医療福祉の改革方針・ビジョンの中で、いわゆる「入院医療中心」から「地域生活中心」に基本理念をシフトしている。精神障がい者であっても、例えば措置入院をして、もう一生、病院から出られなくて、病院で死ぬというのではなく、可能な限り地域で、自分の家で、グループホームで生活したいとか、そういう人間らしさ、人間としての尊厳を少しずつかなえていかなきゃいけないという、非常に大事な目標。

でも施設支援から、いきなり就労支援B型とか、そういうところに行けるわけでもないの、生活訓練の中で生活リズムの確立をして、一定の期間を経てから、徐々に地域移行していく中で、やはりグループホームというのは非常に大事。

神戸市では、令和5年までに定員1,000を目標にするということで、それを達成したが、全国の政令市を比較すると、例えば人口1万人当たりの比較で言うと、全国1番の札幌は、人口1万人当たりのグループホーム定員数が27。相模原が第2位で22。神戸市は7.7。20ある政令市のうちの18位、ドベ3だ。札幌と比べると4分の1。政令市20市の平均を取ると、大体平均は1万人当たり13人。だから本来の神戸市の定員(目標)数は大体2,000のはず。ちょうど今の倍だから、まだまだ全然足りない。

神戸市内の現状を見ると、例えば北区とか西区には非常に多いが、一方で東灘とか、灘とかは非常に数が少ない。グループホームの増設に向けた戦略を伺いたい。



岡田ゆうじ

○森下福祉局長 御指摘のように、人口集中地域にはいまだ少なく、地域の不均衡という問題が生じていることは承知をしている。

北区、西区に比べ、市街地に整備が少ないというのは、グループホームを整備するための支援体制を確保できる施設そのものも北区、西区に偏在をしており、市街地でそういった施設体制がなかなか難しいということ、それから、新築をしようとすれば、土地が見つからない、適地が見つからない。既存の建物を使おうとすれば、消防法、建築基準法の問題、縛りが厳しいと、そういった声も聞いておるところ。

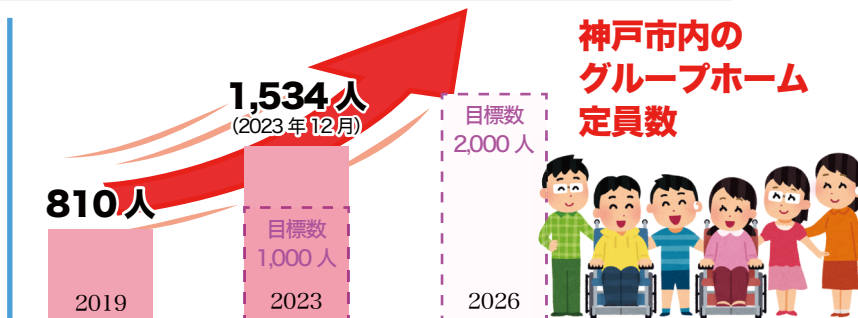
障がい者の方々の地域移行を円滑に進めるためには、グループホームの整備事業というのは非常に大切な事業。今後とも促進していくというのは間違いのない方向。



森下貴浩
福祉局長

実現 グループホーム定員数の目標達成!

グループホーム整備のための支援拡充を、議会で粘り強く訴え、2023年度末の目標数1,000を大きく超え達成。2026年度末目標数には、「政令市平均」の主張が汲み入れられました。



神戸市内の
グループホーム
定員数



誰もが安心して暮らせる神戸のまちづくりを推進!

神戸市会議員 垂水区 岡田ゆうじ

〒655-0044 神戸市垂水区舞子坂 3-18-20
TEL: 090-9259-1555 / FAX: 078-330-2335

岡田ゆうじ
ホームページ
mail@okadayu.ji.net
www.okadayu.ji.net

